

— 記者発表資料 —

～名神・東海北陸・中央道・新東名が環状で接続～

C3 とうかいかんじょう 東海環状自動車道 もとす 本巣IC～おおのこうど 大野神戸IC間

令和7年8月30日（土）
に開通します

1. 開通区間の概要

【別紙1】

開通区間：東海環状自動車道 本巣IC～大野神戸IC(延長6.8km)

ぎふ 岐阜県本巣市上保～ぎふ 岐阜県揖斐郡大野町下磯

開通日：令和7年8月30日(土)

2. 開通により期待される効果

期待される効果① ダブルネットワークの形成、交通の信頼性が向上

【別紙2】

期待される効果② 工業団地が約3倍に増加、企業立地促進

【別紙3】

期待される効果③ 広域的な物流強化を支援

【別紙4】

期待される効果④ 高度救急医療や広域医療連携を支援

【別紙5】

3. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、中部経済産業記者会

4. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 岐阜国道事務所

副所長 佐溝 健治 計画課長 豊田 剛司 電話 058-271-9815

中日本高速道路株式会社 広報課 電話 052-222-3628

つながる中部42.6

令和7年夏頃までに開通する各道路事業の整備効果や開通に向けての進捗状況など積極的にPR



2050年、世界一、賢く・安全で・持続可能な基盤ネットワークシステムの実現を目指す

World-class Infrastructure with 3S(Smart, Safe, Sustainable) Empowered NETwork



●東海環状自動車道は、愛知・岐阜・三重3県の各都市を環状に連結し、東名高速道路・名神高速道路・新東名高速道路・新名神高速道路など一体となって、広域的なネットワークを形成する延長約153kmの高規格幹線道路です。

今回の開通（6.8km）により名神・東海北陸・中央道・新東名が環状で接続し、東海環状自動車道の開通延長は134.6km（約9割）となります。

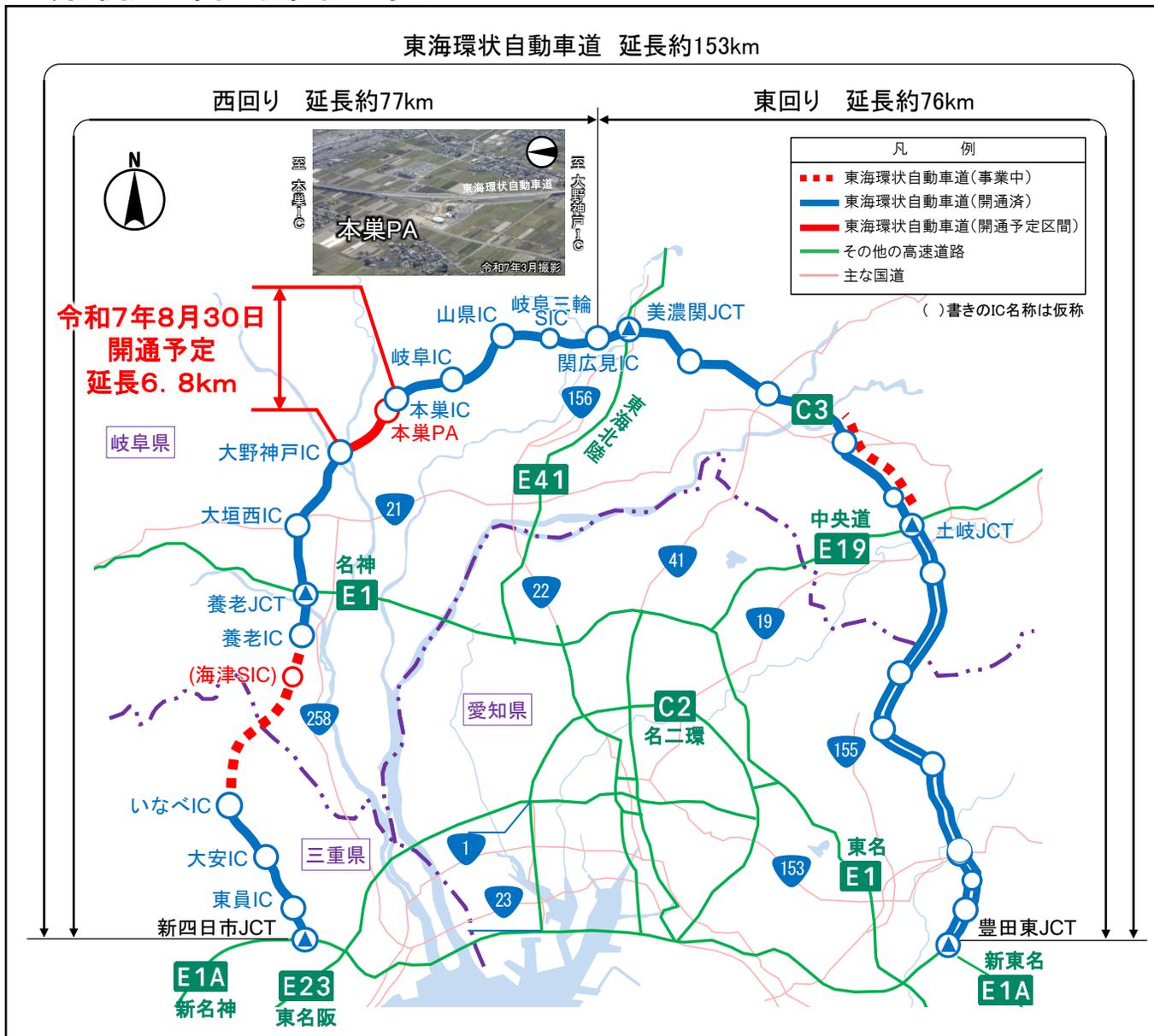
●今回開通するIC・PAの所在地

所在地	もとす ぎふ もとす はやの 本巣PA (岐阜県本巣市早野)
-----	-----------------------------------

●今回開通区間の概要

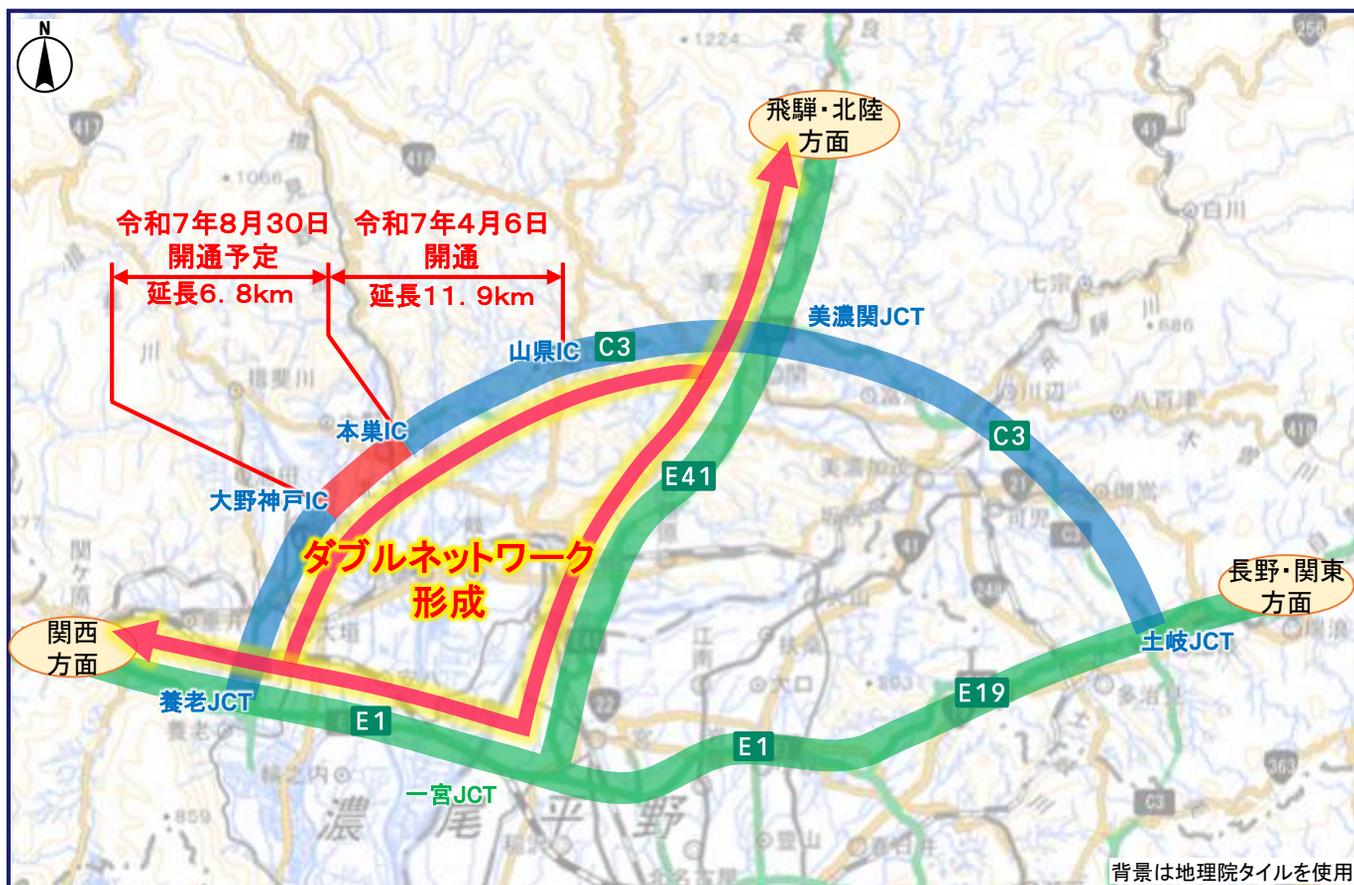
路線名	一般国道475号 <small>とうかいかんじょう</small> 東海環状自動車道
開通区間	もとす ぎふ もとす かのほ おおのごうど ぎふ いび おおの しもいそ 本巣IC (岐阜県本巣市上保) ~ 大野神戸IC (岐阜県揖斐郡大野町下磯)
延長 / 車線数	6.8km / 暫定2車線

■今回開通区間の位置図・状況



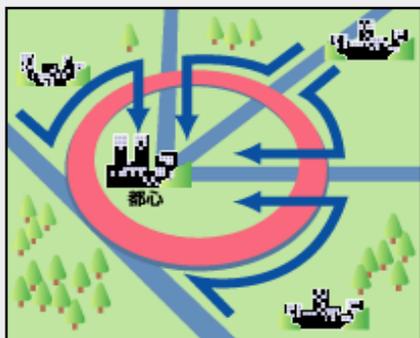
- 名神・中央道北側の環状道路ネットワークが完成。関西方面～北陸・飛騨方面間の**ダブルネットワークが形成**され、名神・東海北陸と広域交通を分担。
- 事故や大規模工事等に伴う交通規制による交通への影響を避けたルート選択が可能となり、**交通の信頼性向上**に期待。

名神・中央道北側の環状道路ネットワークが全線開通し、ダブルネットワークを形成



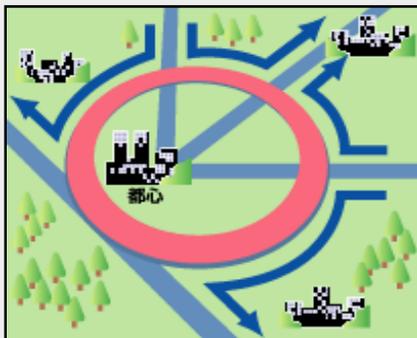
環状道路の機能発揮

<分散導入機能>



郊外から都心部への交通を分散して導入する複数のルートを確認

<バイパス機能>



都心に起終点を持たない通過交通をバイパスさせ、場内交通と分離

<迂回機能>



災害や事故、大規模な工事による交通規制、あるいは交通混雑があった場合など、迂回誘導が可能

- 沿線市町では、自治体による**企業誘致の取組が進展**。
- 大垣西IC~大野神戸ICの西回り初開通から**工業団地が約3倍に増加**。
- 進出予定の企業もあり、今後更なる**企業立地の促進**に期待。

工業団地や工場適地候補地の整備を後押し

■沿線の工業団地



■工場適地候補地

（本巣市 浅木・国領・温井地区）
至本巣IC



《本巣市の声》

- 開通を見据え産業誘導地区を拡大し、企業誘致を進めてきました。
- 現在、浅木・国領・温井地区では、新たに指定した産業誘導地区等において、**9企業が進出予定で、約15haが土地造成や工場を建設**しています。
- 本巣IC周辺では、新たに拡大した産業誘導地区で、**数社の企業が進出の準備**を進めています。



出典：国土交通省ヒアリング調査（R6.8）

■大野神戸IC周辺の開発



《イビデン株式会社の声》

- 東海環状自動車道を活用した中部圏の新たな企業間連携による、弊社の**事業競争力の強化**や**産学連携による研究・開発の加速**等のメリットを想定しています。

《株式会社サイゼリヤの声》

- 大野神戸ICのすぐ近くに、当社最大規模の新工場建設を予定しています。
- 拠点間の**長距離輸送**での利用を想定しているため、**交通便利性の高い点**が、**アピールポイント**です。



出典：国土交通省ヒアリング調査（R6.2,11）

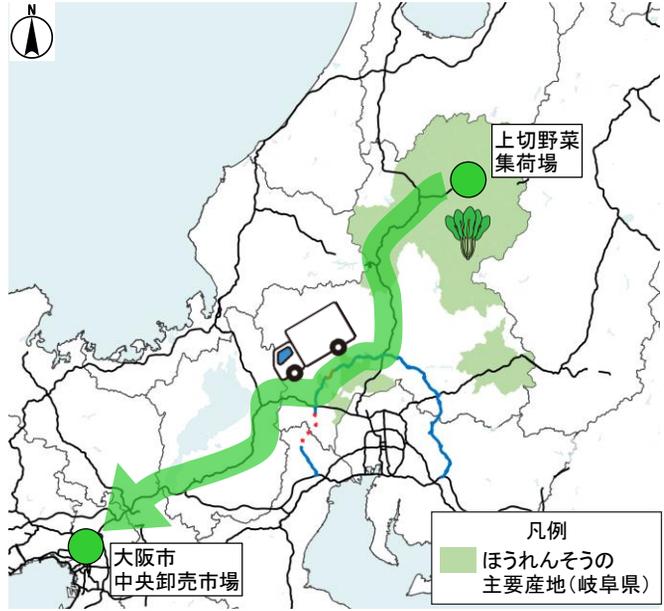
期待される効果③

広域的な物流強化を支援

- 岐阜県産ほうれんそうは、大阪市中央卸売市場において**取扱高第1位**（約5割のシェア）。
- 輸送経路の選択肢が増加することによる、**輸送の効率化**に期待。

岐阜県内産地から県外市場への出荷を支援

■岐阜県産ほうれんそうの主要産地



出典: 主要産地は岐阜県HPをもとに作成
(<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/1424.html>)

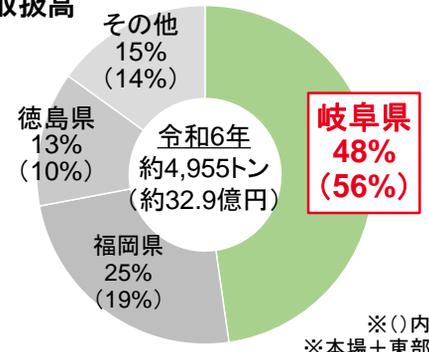
※東環状以外の高速道路は「国土数値情報(高速道路時系列データ)」(国土交通省)を加工して作成
(<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/data/ist/KsjTmplt-N06-2023.html>)

岐阜県は全国有数のほうれんそうの産地で、一年中出荷している産地は全国的にも珍しい



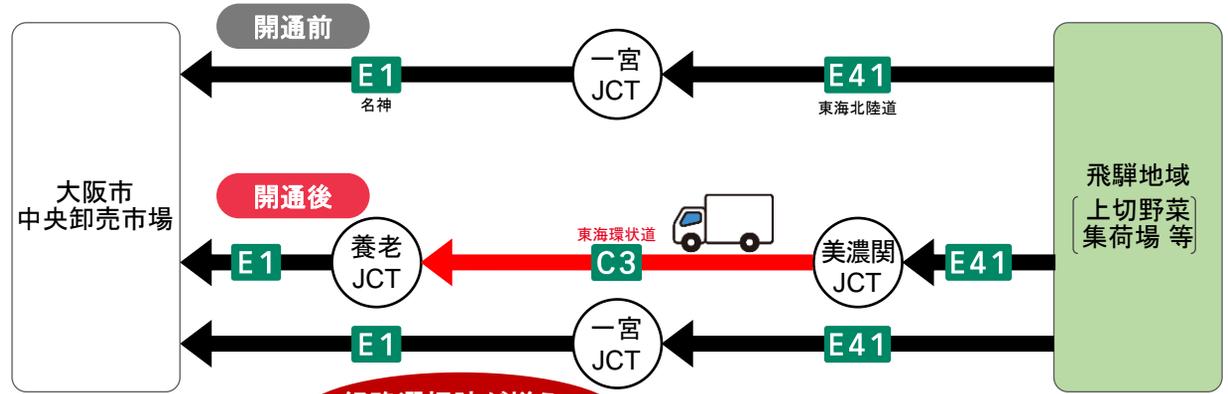
出典: JA全農岐阜HP

■大阪市中央卸売市場におけるほうれんそうの年間取扱高



出典: 大阪市中央卸売市場年報をもとに作成

■飛騨～関西方面間の輸送効率化への期待 (JA全農岐阜)



出典: 全国農業協同組合連合会岐阜県本部 (JA全農岐阜) へのヒアリング調査をもとに作成

《JA全農岐阜の声》

- 岐阜県産ほうれんそうの出荷は、大阪市中央卸売市場など関西方面への出荷量が最も多いです。
- 現状では名神、東海北陸道を利用して運んでいますが、開通後は**輸送経路の選択肢が増える**ため輸送の**安定化、効率化**に期待しています。

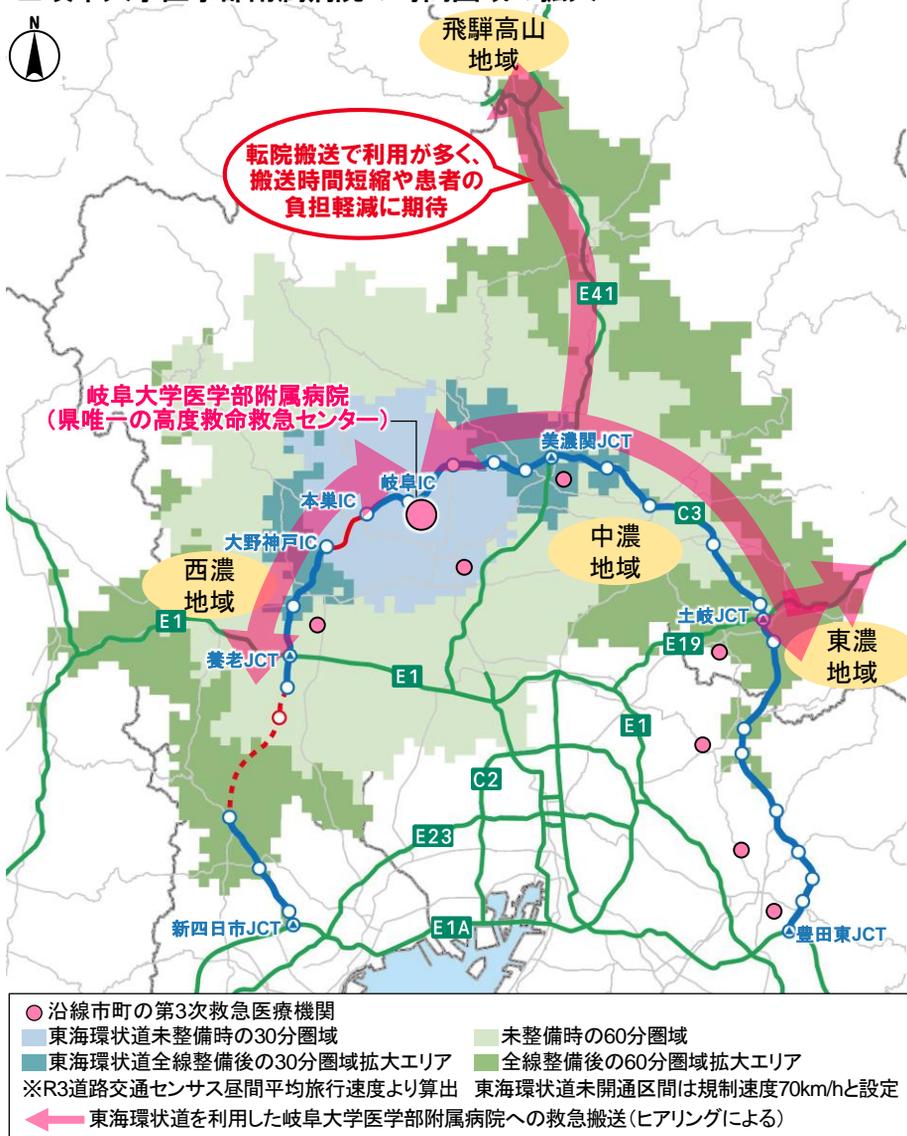


出典: 国土交通省ヒアリング調査(R6.11)

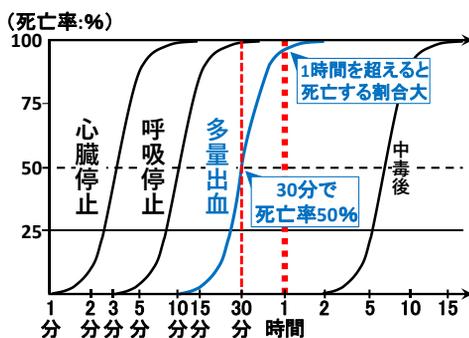
- 第3次救急医療機関へのアクセス性の向上や救急搬送先の選択肢の拡大により、**救急医療サービスの向上**に期待。
- 病院間のアクセス向上により、**医療ネットワークの拡充**を支援。

岐阜大学医学部附属病院の時間圏域が拡大

■岐阜大学医学部附属病院の時間圏域の拡大



■カーラーの救命曲線



《養老町の声》

- 岐阜大学医学部附属病院への救急や転院時の**搬送時間の短縮**、第3次救命救急センターへの**救急搬送の選択肢の拡大**に期待しています。

《岐阜大学医学部附属病院の声》

- 本巣IC～大野神戸ICが開通すると、大垣市方面との間の救急搬送において、**時間短縮効果**や、搬送の大部分で**振動の少ない高速道路**を**使える**等のメリットがあります。

出典：国土交通省ヒアリング調査 (R6.8,R6.11)

沿線病院間の連携を支援（東海環状・飛騨医療ネットワーク協定）

《岐阜大学医学部附属病院の声》

- 東海環状・飛騨医療ネットワーク協定は、岐阜県内の東海環状自動車道沿線及び飛騨地域の急性期医療を担う病院が協力して、**良質かつ高度な医療を効率的に提供できる医療体制の確保**を目指しています。
- 東海環状自動車道の開通によるアクセス向上に伴い、**医療機能の連携や医師の確保等が促進**されることが期待されます。



出典：国土交通省ヒアリング調査 (R6.11)

協定締結病院

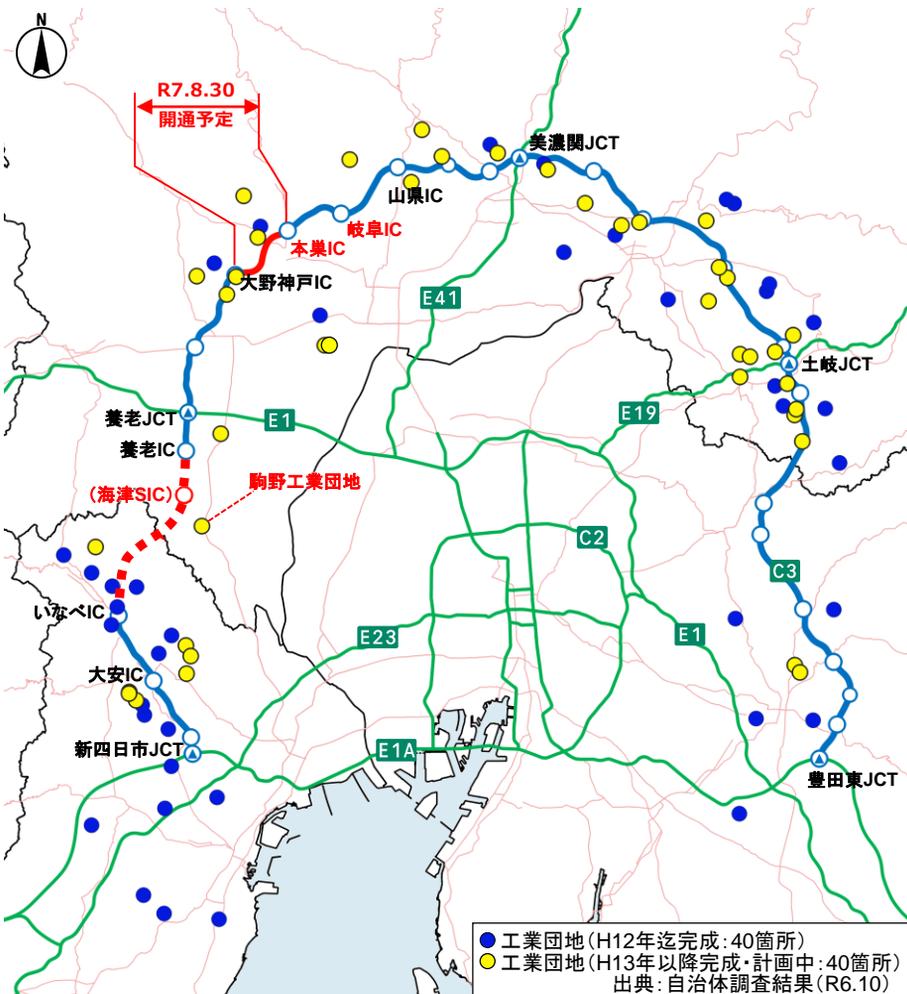


中京圏の経済・産業の持続的発展

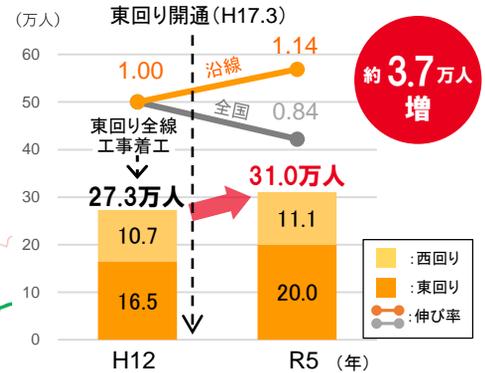
- 東回り全線工事着工以降、沿線市町の製造業従業者数は**約3.7万人増加**、製造品出荷額等は**約11.9兆円増加**。
- 沿線市町の工業団地数は、**約1.9倍に増加**。
- 全線開通により、さらに交通利便性が高まり、**工場・物流施設等の立地需要の増加に期待**。

沿線の産業活動を活発化

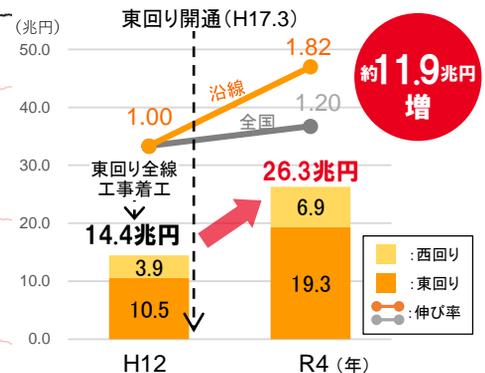
■東海環状自動車道沿線市町^{※1}の工業団地



■沿線市町^{※1}の製造業従業者数の推移

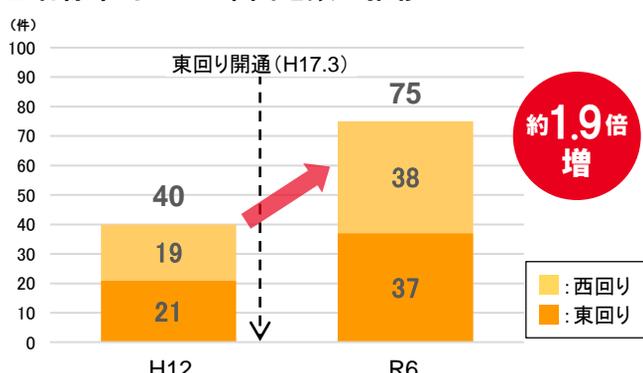


■沿線市町^{※1}の製造品出荷額の推移



出典: H12年工業統計調査、R5年経済構造実態調査
 ※1: 沿線市町: 東海環状自動車道沿線市町 (東回り: 8市4町、西回り: 7市4町)
 ※2: グラフ内、四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある

■沿線市町^{※1}の工業団地数の推移



出典: 自治体調査結果 (R6.10)
 ※1: 沿線市町: 東海環状自動車道沿線市町 (東回り: 8市4町、西回り: 7市4町)

■企業立地が進む工業団地 (海津市)

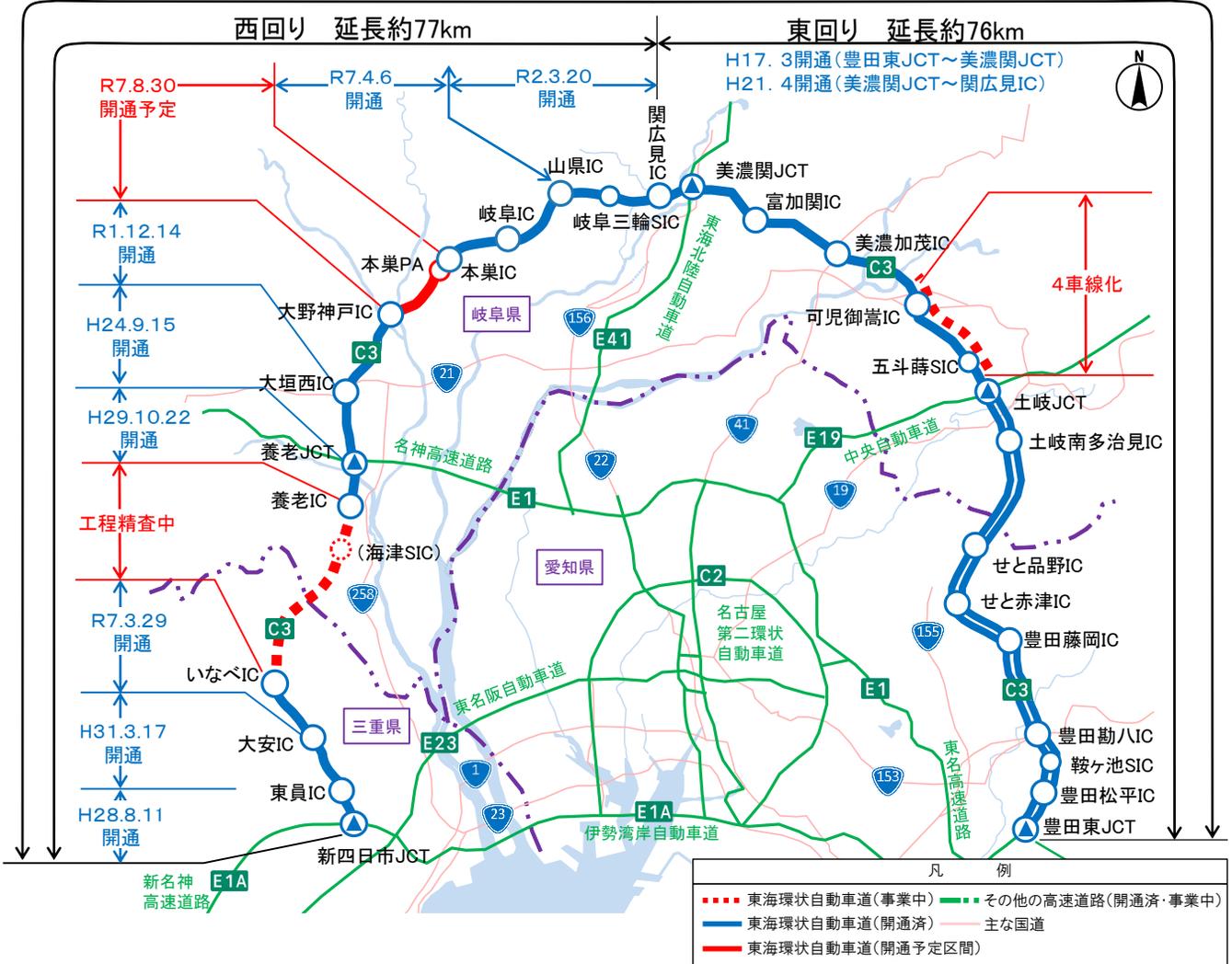


令和7年3月撮影

今後も広がるネットワーク

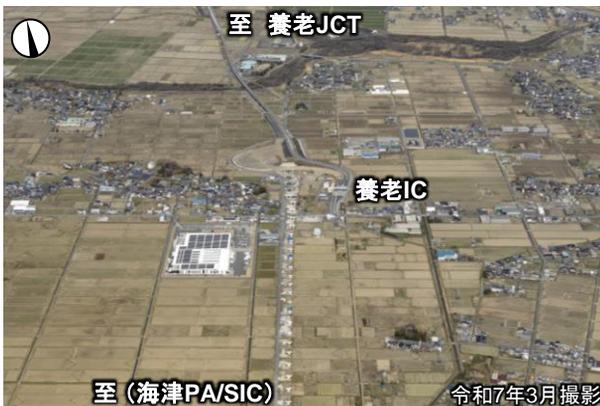
- 東海環状自動車道では、今回の開通に引き続き、残る区間においても1日も早い開通を目指して事業を進めております。
- 更なる高速道路ネットワークの拡充により、中京圏のものづくり産業を支援します。

東海環状自動車道 延長約153km



東海環状自動車道(西回り)工事進捗状況

養老IC～いなべIC(工程精査中)



路線図、工事状況写真ともに、()書きのIC名称は仮称